

小金井 3・4・1 1号線に関する 意見交換会（第2回）

～ 頂いた意見に対する東京都の见解 ～



東京都建設局

第1回で頂いた意見の主な項目

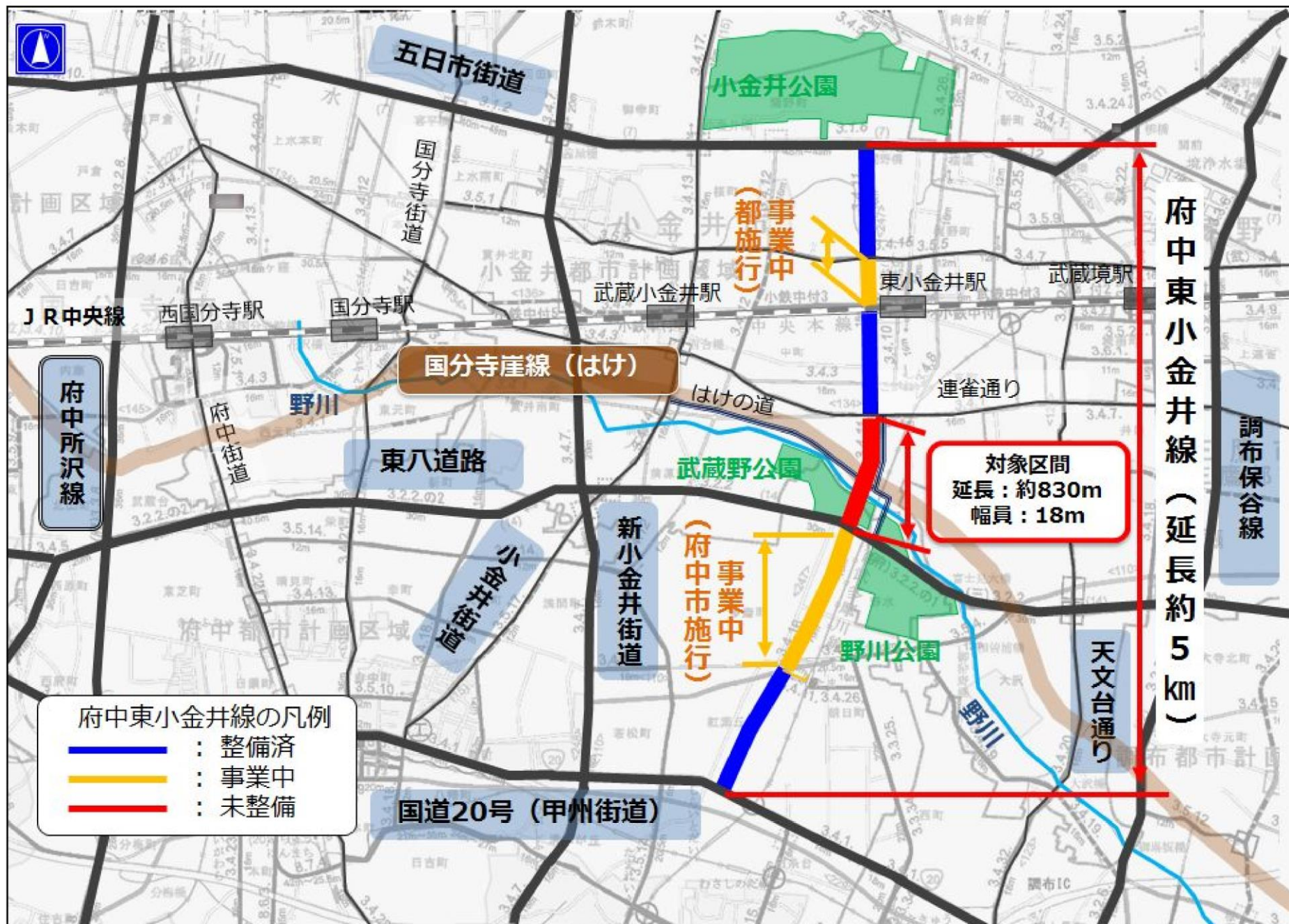
1. 計画の見直しや廃止について
2. 当初の都市計画決定手続きについて
3. 知事の現場視察について
4. 国土交通省が発表した都市計画道路の見直し手引きについて
5. 都市整備局の出席について
6. 第四次事業化計画策定の際のパブリックコメントについて

1. 計画の見直しや廃止について

- 都市計画道路は、多様な機能を有する都市を形成する最も基本的なインフラであり、成熟した首都東京の魅力づくりと国際競争力の強化、また防災性の向上の観点から、極めて重要な基盤施設です。しかし、東京の都市計画道路の完成率は6割程度で、各所で慢性的な交通渋滞など、様々な課題が生じています。
- 平成28年3月に、東京都と特別区及び26市2町が連携・協働で検討を進め、「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」を策定し、平成28年度から平成37年度までの10年間で優先的に整備すべき路線（優先整備路線）を選定しました。
- 未着手の都市計画道路の必要性については、学識経験者の意見も踏まえた上で、交通処理機能の確保や緊急輸送道路の拡充などについて、区市町とともに都市計画道路ネットワークの検証を行いました。

1. 計画の見直しや廃止について

- 小金井 3・4・1 1 号線については、このような検証を行い必要性を確認したうえで、「地域の安全性の向上」や「災害時の道路ネットワーク機能の拡充」、「自動車交通の円滑化」などに資することから優先整備路線として選定しました。
- 小金井 3・4・1 1 号線は、甲州街道から五日市街道に至る南北方向の広域的な道路ネットワークを形成する道路です。現在、本路線が接続する前後の道路は、完成または事業中であり、当該区間のみが未整備となっています。



1. 計画の見直しや廃止について

- 天文台通りと小金井街道の間は、約3.6 kmであり、南北方向の都市計画道路が十分整備されていないことから、**小金井街道や新小金井街道で渋滞が発生**しています。

周辺道路の交通渋滞



○周辺地域では、南北方向の道路は天文台通りと小金井街道である

○約3.6kmにわたり、南北の道路がない状況である

○小金井街道や新小金井街道等で渋滞が発生している



〈小金井街道〉前原坂の渋滞状況

1. 計画の見直しや廃止について

- さらに、連雀通りの南側の生活道路である二枚橋の坂（市道573号線）に交通が集中しており、他の地域からの通過車両が歩行者、自転車と交錯しながら通り抜けており、狭隘な生活道路における交通の難所となっています。このため、地元の小金井市では連雀通りからの進入を制限するために朝の通学時間帯及び午後から夕方までの時間に交通誘導員を配置するなど、交通安全対策を強いられている。



①二枚橋の坂（連雀通り交差部）



②二枚橋の坂

- 9

1. 計画の見直しや廃止について

- また、広域避難場所である武蔵野公園へ避難するには、崖線を降りていく道を通行しなければいけませんが、通行する道は、幅員 4 ～ 6 m 程度と極めて限定的であり、公園へのアクセス道路 4 箇所のうち、車の通行ができる道路は 1 箇所であり、幅員 4 m 程度となっているなど、避難路も十分に確保されておられません。

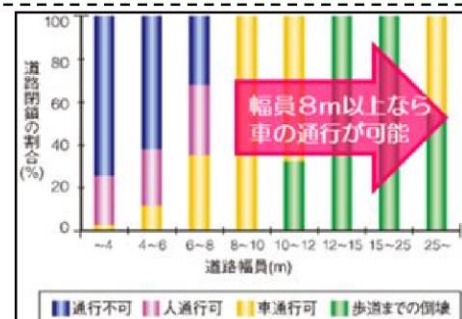
震災時の避難路の不足



○広域避難場所の武蔵野公園へ避難するには、崖線を降りていく道を通行しなければいけない

○通行する道は、幅員4~6m程度で極めて限定的である

○公園へのアクセス道路
4箇所のうち、車の通行ができる道路は1箇所であり、幅員4m程度となっている



阪神淡路大震災時における
道路幅員と道路閉鎖の関係

出典: 新時代のまちづくり・みちづくり(都市整備研究会)



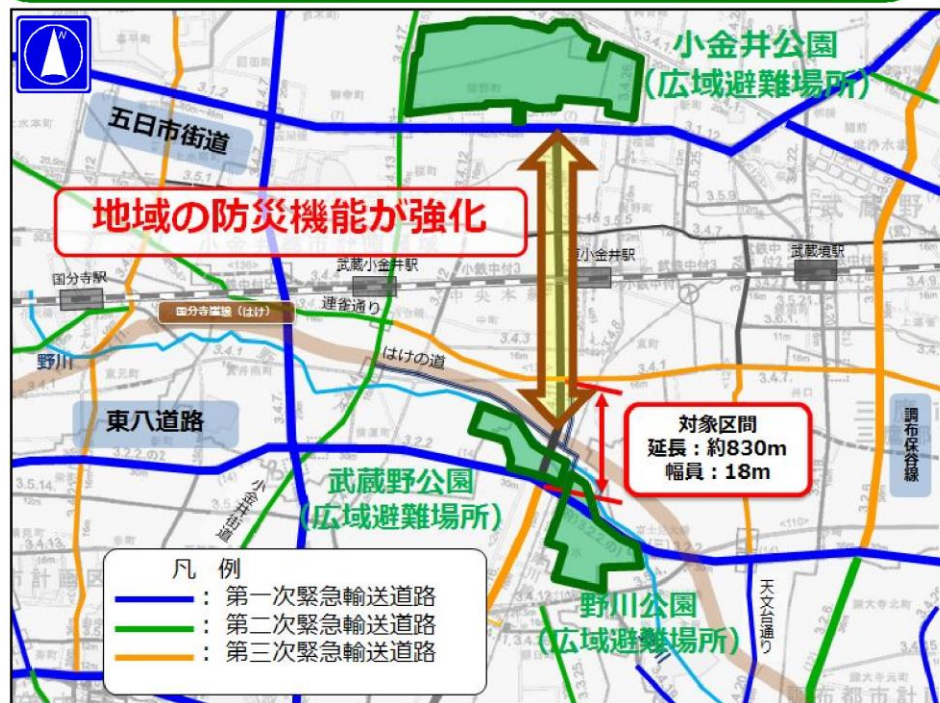
阪神淡路大震災時の道路状況

出典: 神戸市ホームページ

1. 計画の見直しや廃止について

- 本路線の整備により、南北方向の広域的な道路ネットワークが形成され、交通が分散されることによる小金井街道や新小金井街道などでの渋滞の緩和と、生活道路への通過交通の抑制による地域の安全性の向上が図られます。
- また、広域避難場所である武蔵野公園へのアクセス向上が図られるだけでなく、災害時に救助部隊が被災者の救出・救助活動を行う拠点となる大規模救出救助活動拠点候補地に指名されている小金井公園へのアクセス性の向上にもつながるなど、地域の防災機能の強化が図られます。

広域避難場所へのアクセス性の確保



○小金井公園、武蔵野公園、野川公園は**広域避難場所**となっている

○小金井公園は多摩では8箇所ある**大規模救出救助活動拠点候補地**であり、大規模災害には、全国から救出・救助部隊が駆けつけ、ベースキャンプなどの活動拠点になる

○小金井公園と武蔵野公園が道路で結ばれることで、**地域の防災機能が強化**される

1. 計画の見直しや廃止について

- 以上のことから、小金井 3・4・1 1 号線の整備を行うことが必要であり、優先整備路線から除外することや都市計画を廃止することは考えておりません。
- 一方で、小金井 3・4・1 1 号線の周辺地域は、はけと呼ばれる国分寺崖線や野川、武蔵野公園など、貴重な自然（雑木林、緑地、湧水等）が色濃く残っている地域です。

周辺地域の貴重な自然への配慮



国分寺崖線（はけ）



野川



武蔵野公園

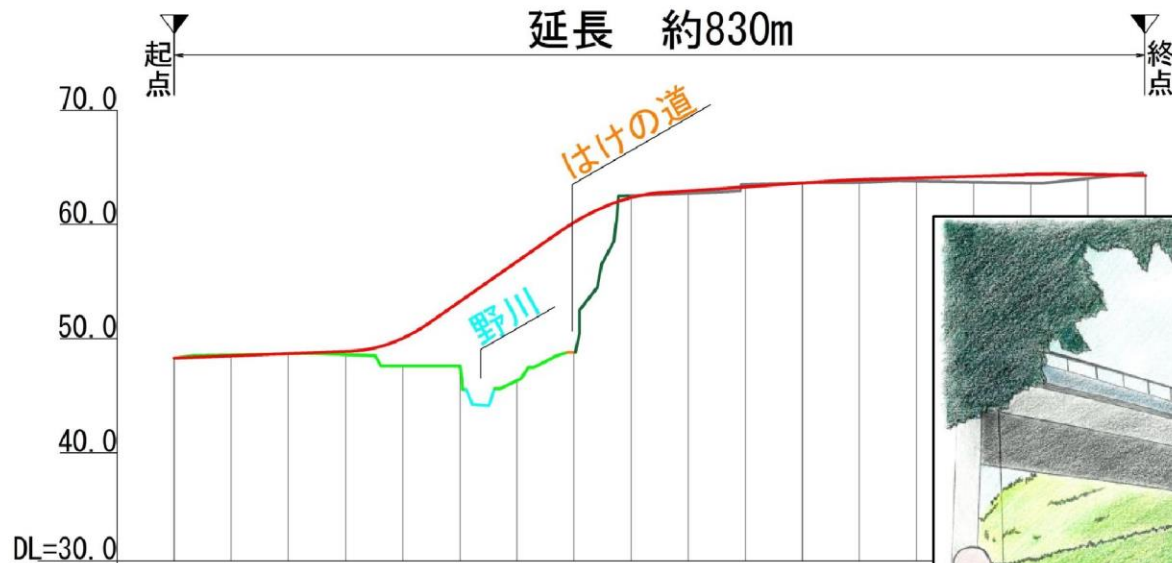
○周辺地域は、はけと呼ばれる国分寺崖線や野川、武蔵野公園など、**貴重な自然（雑木林、緑地、湧水等）**が色濃く残っている地域である

○道路整備にあたっては、貴重な武蔵野の**環境や景観に配慮することが重要**である

1. 計画の見直しや廃止について

- そのため、道路整備にあたっては、貴重な武蔵野の環境や景観に配慮することが重要であることから、橋梁構造により宅地化されている国分寺崖線部分を緑地に再生したいと考えています。
- 意見交換会の参加者募集のお知らせの際にもお伝えさせて頂いておりますが、小金井 3・4・1 1 号線の整備にあたっては、環境や景観への配慮などについて、小金井市内にお住いの皆様のご意見を伺いながら、検討を進めたいと考えています。

延長 約830m



橋梁構造により宅地化されて
いる崖線部分を緑地に再生

縦断図（イメージ）

※縦断図は検討中のものです。今後橋台・
橋脚の位置等を検討していきます。



整備イメージ（国分寺崖線部）

2. 当初の都市計画決定手続きについて

- 小金井 3・4・1 1 号線は、国が当初の都市計画を決定し、告示しております。そのため、東京都としては、当時の法令に基づき、適切に手続されたものと認識しています。

3. 知事の現場視察について

- 知事は、現地視察について、状況を踏まえて判断するとしております。

4. 国土交通省が発表した都市計画道路の見直し手引きについて

- 平成29年7月に国土交通省が公表した「都市計画道路の見直しの手引き」は、第一版として都道府県等の見直し事例を先行的に取りまとめたものです。
- これまでも都は、概ね十年毎に、都市計画道路の事業化計画を策定し、優先的に整備に取り組む路線を選定する一方、各路線の必要性を検証し、適宜見直しを行ってきました。
- 平成28年3月に策定した計画でも、廃止や縮小など都市計画を見直すべき路線として9路線、5キロメートルを示しています。
- 今年度からは、事業中路線や優先整備路線、これらを除く都市計画道路の在り方についても、地元区市町とともに検討を開始しており、都民の意見を聞きながら取りまとめを行っていきます。

5. 都市整備局の出席について

- 1. の見解で示した通り、小金井 3・4・1 1 号線の整備を行うことが必要であり、優先整備路線から除外することや都市計画を廃止することは考えておりません。
- そのため、建設局主催で開催させていただきます。

6. 第四次事業化計画策定の際のパブリックコメントについて

- 東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）の策定にあたっては、「中間のまとめ」や「整備方針（案）」の各段階において、その内容を公表し、幅広く都民などの意見を聞きながら計画を取りまとめました。
- この手法は、住民意見を公募するため一般的に用いられています。
- なお、パブリックコメントでいただいたご意見、ご提案に対する考え方や対応については、平成28年3月30日にパブリックコメントの結果の概要として公表しています。
- この中で、小金井の2路線については、はけと呼ばれる国分寺崖線や野川自然再生事業との関係など、自然環境や景観に対する影響を懸念するご意見などをいただいております。これに対して、現地の地形や自然環境などを踏まえ、事業化に向けて適切に取り組んでいくとの考え方を示しています。